

1 次の —— 線部の漢字をひらがなに、カタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 入口で拝観料を支払う。
- (2) 彼の考えは机上の空論だ。
- (3) 式典は厳かな空気の中始まった。
- (4) まるで鋼のような肉体だ。
- (5) 経済は著しい成長を遂げている。
- (6) ネンガジヨウを送る人が減ってきたとされる。
- (7) シツゲンにより辞職に追い込まれた。
- (8) 風邪をひいたのか体調がスグれない。
- (9) 白線にソって歩いてく。
- (10) 赤飯を炊くためにアズキを買いに行く。

2 次の外来語を訳した言葉として正しいものを後から選び記号で答えなさい。

- (1) スタンダード
- (2) エチケット
- (3) ファンタジー
- (4) アドバイス
- (5) テクノロジ

ア 科学技術
イ 助言
ウ 標準
エ 伝言
オ 作法
カ 空想

3 次の故事成語と似た意味のことわざを後から選び記号で答えなさい。

- (1) 五十歩百歩
 - (2) 他山の石
がりやうてんせい
 - (3) 画竜点睛を欠く
さいおうちょう
 - (4) 塞翁が馬
さいおう
 - (5) 虎の威を借る狐
い
- ア 人のふんどしで相撲をとる
イ 楽あれば苦あり
ウ どんぐりの背比べ
エ 情けは人のためならず
オ 仏作って魂入れず
カ 人のふり見て我がふり直せ

④ 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。答えをぬき出す問題は、句読点も字数にふくみます。

あの年の桜について話を聞くと、①町のひとたちの反応はきれいに二つに分かれる。

桜が咲いたことを覚えているひとと、そうでないひと――。

覚えているひとの多くは、いままで見たことのない②特別な咲き方だった、と言う。

小さなつぼみが日増しにふくらみ、花がほころんで、というあたりまえの順序を踏まずに咲いた。①花咲かじいさんのおとぎ話のように、一夜にして満開になった。

もちろん、そんなはずはない。みんなもわかっている。わかっている、うつむきどおしだった顔をふと上げると、昨日までなかったはずの桜の花が咲き誇っていた、というのが実感だった。

特別だったのは、ほんとうは桜ではない。

③あの年の春が特別だったのだ。

三月半ばの金曜日の午後、大地が激しく揺れて、水平線の彼方から襲ってきた巨大な波が、町を呑み込んだ。たくさんのひとが命を奪われ、④もつとたくさんのひとが家や仕事を失った。

桜を忘れていたひとは、三月から四月にかけては花を気に留めるどころではなかった、と②を横にふる。ようやくひと息ついたら夏だったんだ、と

③ 笑うひともある。

だが、そんな年でも、やはり桜は咲いた。注1 厄災に襲われる以前となにも変わらず、四月半ばを過ぎた頃からほころびはじめ、四月の終わりに満開になって、こいのぼりの泳ぐ五月の空に散っていったのだ。

(町には袖振山そでふりやまという桜の名所があったが、ひとりの

少年が毎日その山に登っていた。)

袖振山という地名は、「袖振る」という古語に由来していた。注2 記紀万葉の時代、手を高く掲げて衣の筒袖をつかんで振るしぐさには、別れを惜しんだり愛情を示したりする意味が込められていたらしい。

④ 「袖振る」には、辞書には出ていないもう一つの意味もある。古代の呪術で、袖を振るることには、死者や生者の魂を自分の手元に呼び寄せられる、という。

袖振山は、ほんとうは、⑤そちらの意味の袖振る場所――海で遭難した漁師だけではなく、水平線のはるか彼方の世界へと旅だってしまったすべてのひとに、もう一度だけ会いたいと願って袖を振って魂を招く、いわば死者と出会うための場所だったのだ。

その少年は、「袖振る」の由来を知っていたのだろうか。わからない。そもそも少年について、具体的なことはなにも明らかではなかった。名前も。住所も。年格好きさも。ただ、厄災で家族を亡くした彼が、ひとりぼっちで避難所にいたことだけは、誰の話にも共通していた。

⑥少年は毎日、袖振山に登った。丘のてっぺんの桜のそばにたたずみ、ふるさとの町と海を見つめた。

町は瓦礫で埋め尽くされ、見る⑤もなく変わり果てていたが、あの日どす黒く濁っていた海は、すでに元の青に戻って、おだやかに凪いでいる。それが悔しくて、⑦少年の目にはいつも涙が浮かんでいた。

――重松清『きみの町で 春』より
(一部省略あり)

(注) 1 厄災――さいなん。わざわい。

2 記紀万葉の時代――奈良時代のあたり。

3 筒袖――筒状に仕立てた袖。

問1 ——— 線部①から、主語と述語をぬき出しなさい。

問2 ——— 線部②「特別な咲き方」とは、どのような咲き方ですか。文章中から十二字でぬき出しなさい。

問3 1 に入る言葉を一つ選び、記号で答えなさい。

ア まさか イ すぐに ウ まるで エ たぶん

問4 ——— 線部③「あの年」とは、どういうできごとがあった年ですか。それが書かれている一文をぬき出し、最初と最後の四字を書きなさい。

問5 ——— 線部④「もっと」がかかっていく語を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア たくさんの イ ひとが ウ 家や仕事を エ 失った

問6 2 に、体の部分を表す漢字一字を書きなさい。

問7 3 に入る言葉を一つ選び、記号で答えなさい。

ア 楽しそうに イ 寂しそうに
ウ うれしそうに エ 腹立たしそうに

問8 4 に入る言葉を一つ選び、記号で答えなさい。

ア つまり イ だから ウ だが エ あるいは

問9 ——— 線部⑤「そちらの意味の袖振る場所」とは、どのような場所ですか。文章中から十一字でぬき出しなさい。

問10 ——— 線部⑥「少年は毎日、袖振山に登った」とありますが、それはなぜですか。あなたの考えを書きなさい。

問11 5 に入る語を次から選び、記号で答えなさい。

ア 人 イ 影 ウ 暇 エ 目

問12 ——— 線部⑦「少年の目にはいつも涙が浮かんでいた。」とありますが、少年の気持ちとしてあてはまらないものを一つ選び、記号で答えなさい

ア 荒れた海が、すぐにおだやかさを取り戻したのを見て、自然の力の大きさに打ちひしがれる気持ち。

イ あの日たくさんの人の命を奪った海が、何事もなかったように静かであることに耐えがたい気持ち。

ウ いつもは青くおだやかな海が、あの日なぜ家族の命を奪ったのかというやりきれない気持ち。

エ 海の色は元に戻ったとしても、家族はもう二度と帰ってこないのだと深く嘆く気持ち。

5 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。答えをぬき出す問題は、句読点も字数にふくみます。

みなさんは「フェイクニュース」という言葉を聞いたことがありますか。

「フェイク」とは英語で、にせもの、模造品などの意味がありますが、「ニュース」という言葉と結びつくと「事実でない、にせのニュース」ということになります。

「ニュース」に「にせもの」があるのでしょうか。

アメリカの調査機関、ピュー・リサーチ・センターが2017年に調査したところによると、アメリカ人の3分の2、67%が、ニュースをインターネットのソーシャルメディアから入手しているという結果が報告されています。①その中でも、世界で月間ユーザー数が20億人を超え、アメリカでは2億人が利用しているという「フェイスブック」の影響力は大きく、アメリカ人全体の45%が「フェイスブック」でニュースに接触しているとされています。

その「フェイスブック」を通じて、アメリカ大統領選挙に関わるニュースがどう広がっていったのか、アメリカのネットメディア、バズフィードが分析しています。

その分析結果によると、大統領選挙の投票日までの3か月間に、新聞、テレビなどのマスメディアが報じた大統領選挙関連のニュース上位20位までの記事が、「いいね！」や共有、コメントという形でシェアされた件数は、736万7000件でした。

1 「フェイクニュース」の上位20位までの記事がシェアされた件数は、871万1000件となっており、「フェイクニュース」の方が、マスメディアが伝えた情報量を大きく上回って拡散していました。

では、人々は「フェイクニュース」をどう受け止めていたのでしょうか。ピュー・リサーチ・センターの調査によると、「フェイクニュースが基本的な事実

について、アメリカ人を混乱させたか」という質問に、「大いに混乱させた」64%、「ある程度混乱させた」24%、「それほどでもない、混乱はない」11%と答えています。9割近い人々が、「フェイクニュース」がアメリカ人を混乱させたと思っ

て止めています。こうしたことから、事実ではない「フェイクニュース」が、「フェイスブック」などソーシャルメディアを通じて友人や知り合いなどの多くの人々に拡散したことにより、何が事実なのかを知る上で混乱をもたらし、②大統領選挙の投票行動に及ぼす影響が広がったのではないかと言われています。

では、スマートフォンやインターネットを利用する頻度が高い10代の若者は、「フェイクニュース」を見分けられるのでしょうか。

アメリカ、スタンフォード大学のサム・ワインバーグ教授らの研究グループは2016年11月、アメリカの中学生から大学生まで7804人を対象にした調査結果をもとに、③「10代の若者がネット上で見つけた情報をどう評価しているか」についての報告書を発表しました。

それによると、回答した中学生の82%がインターネット上の本物のニュースと「フェイクニュース」の見分けがつかなかったという結果が報告されています。記事風に仕立てられた「スポンサード・コンテンツ」と呼ばれる広告と、本物のニュース記事の見分けがつかなかったと言います。

2 「10代の若者の多くが『フェイクニュース』を見分けられなかった」。ワインバーグ教授はこの結果をもとに、ソーシャルメディアを巧みに使いこなしている若者は、情報をよく理解していると思われがちだが、現実には全く逆であり、10代の若者は、事実か否かを調べる基本スキルを学ぶことが重要だと指摘しています。

だと言っています。10代の若者の多くが『フェイクニュース』を見分けられなかった。ワインバーグ教授はこの結果をもとに、ソーシャルメディアを巧みに使いこなしている若者は、情報をよく理解していると思われがちだが、現実には全く逆であり、10代の若者は、事実か否かを調べる基本スキルを学ぶことが重要だと指摘しています。

——塚田祐之『その情報、本当ですか?』より

(一部省略あり)

問1 1 2 に当てはまる言葉を次から選び、記号で答えなさい。

ア また イ つまり ウ たとえば エ 一方で

問2 ——線部①「その」が、何を指しているか書きなさい。

問3 アメリカのソーシャルメディアの使い方について述べた次の文の空欄に当てはまる数字を答えなさい。

ニュースをインターネットのソーシャルメディアから得ているアメリカ人は
() ① ()%にもものぼる。その中でも「フェイスブック」に接触する人は、
アメリカ人全体の () ② ()%であり、アメリカでの月間ユーザー数は
() ③ ()人である。

問4 ——線部②「大統領選挙の投票行動に及ぼす影響」とありますが、大統領選挙において、どんなことが「フェイクニュース」の広がりをもたらしたと言っていますか。四十字以内でぬき出しなさい。

問5 ——線部③『10代の若者がネット上で見つけた情報をどう評価しているか』についての報告書を発表しました」とありますがその報告書から分かったことと、それをふまえての主張をそれぞれ三十字以内でぬき出しなさい。

問6 次のア～エは、この文章を読んだ生徒の会話である。本文の内容と合致しているものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 生徒A 『『フェイクニュース』は、皆がにせのニュースだと分かって拡散しているから、社会にはそれほど影響を与えないんだね。』

イ 生徒B 『マスメディアの情報と『フェイクニュース』だと、『フェイクニュース』の方が拡散力が強いということが分かっているんだ。』

ウ 生徒C 『『フェイクニュース』により混乱を受けたという人は非常に多いから、積極的に『フェイクニュース』を規制していくべきだよ。』
エ 生徒D 『現代は企業が作った『スポンサード・コンテンツ』というものがあるから、ネットのニュース記事を信用することはできないね。』

6 次のア～ウの中からテーマを一つ選び、条件にしたがって文章を書きなさい。

ア 「外来語について」

テーマ イ 「災害について」

ウ 「インターネットの使い方について」

① 氏名や題名は書かず、本文から書き始めること。

② 二段落構成で書き、一段目にはテーマに関する自分の体験を、二段落目にはそれについての思いや意見を書く。

③ 二百六十字以上、三百字以内で書く。